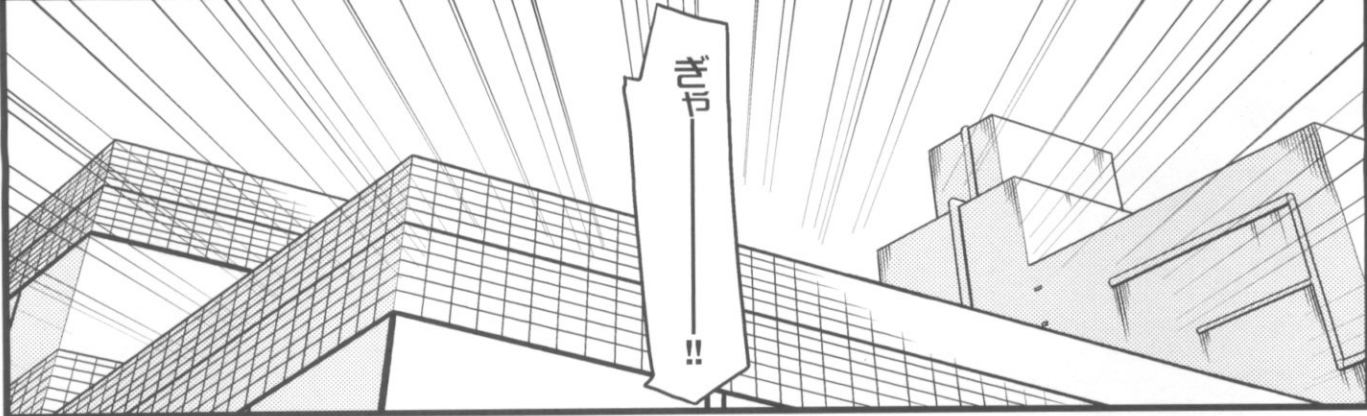




いただきますよ。
さくまさん。



いいいきなり
何するんですかつ!



いくら何でも
乱暴じゃないですかっ!?

おっ



ベルゼブブさんっ!!

そんな細かいことは
どうでもいいのです
このクソタレ女が!

あなたの黄金水を……

聖水を頂きたい……

ななななな
何言ってるの
この悪魔!?

はっ
とりあえず
グリモアを……

グリモアで
ぶん殴れば
この状況を……

はっ
って……

遠いなあ……!!

こう組み伏せられてたら
無理——っ！手が
届かない……!!

ぐだぐだと
うるさいですね
往生際の悪い

おんま……



抵抗すればするだけ
私の愉悦が満たされる
だけですよ？

いい反応です



アクタベ氏が不在のうちに
手早く済ませてしましましょう



いいから黙って
出すもの出せば
いいのです

変に抵抗したら
早く済むものも
済みませんし



んっ
な…何で私の胸を
揉む必要が
あるんですか？

愚問ですね
放尿を促す
ためですよ

体中の性感帯を
刺激することによって
余計な力を抜いて
もらいます

無意識的に分泌される毛
分泌量が多い



大変美味でしたよ
さくまさん

やはり私にはカレーも
よいのですがこちらも
欠かせないので



ん…

ふう…



…ですよ

ベルゼブフさん…



何か言いましたか？
さくまさん？

ひどいですよ
ベルゼブフさん…
あれで…終わりに
するだなんて…

私…体がむずむずして
落ち着かないんですけど…

ほう？それで
この私に
どうしろと？



…分かってて聞いてますよね？

はて？何のことやら



分かっているとも！

しかし偶然にもこれはこの女を屈服させる最大のチャンス！

それを今利用しないでいつしようというのか！

はつきりと口に出して伝えていただかないと分かりませんねえ？

フーイイイイ



…ツ…
ですからっ…

ベルゼブブさんに…
最後までして
もらいたいです…！

お…お願いします…



さくまさんの先程までの痴態を見ていたら私も劣情を催してしまっただですよ

当然の結果
ですね



な…ベルゼ…ブプさんの…
大…き…く…!?



ああ…しかし
さくまさんの膣内…
小さくてぐいぐい
締め付けてきますね…

処女というのは本当
だったのですね





あなたの膣内は
また更に締め付けて
きているのですよ？



何を言いますか
このビッチ

そんな事
言いながら…



私の事を搾り取ろうと
膣内が上へ下へと蠢動して
いるのがはっきりと
感じ取れます



それに痙攣が
激しくなってきた…
イクんですか？



言わないと
伝わらないでしょうか？





これで何回ですか？
貴女が達した回数は

そんなの！
♡



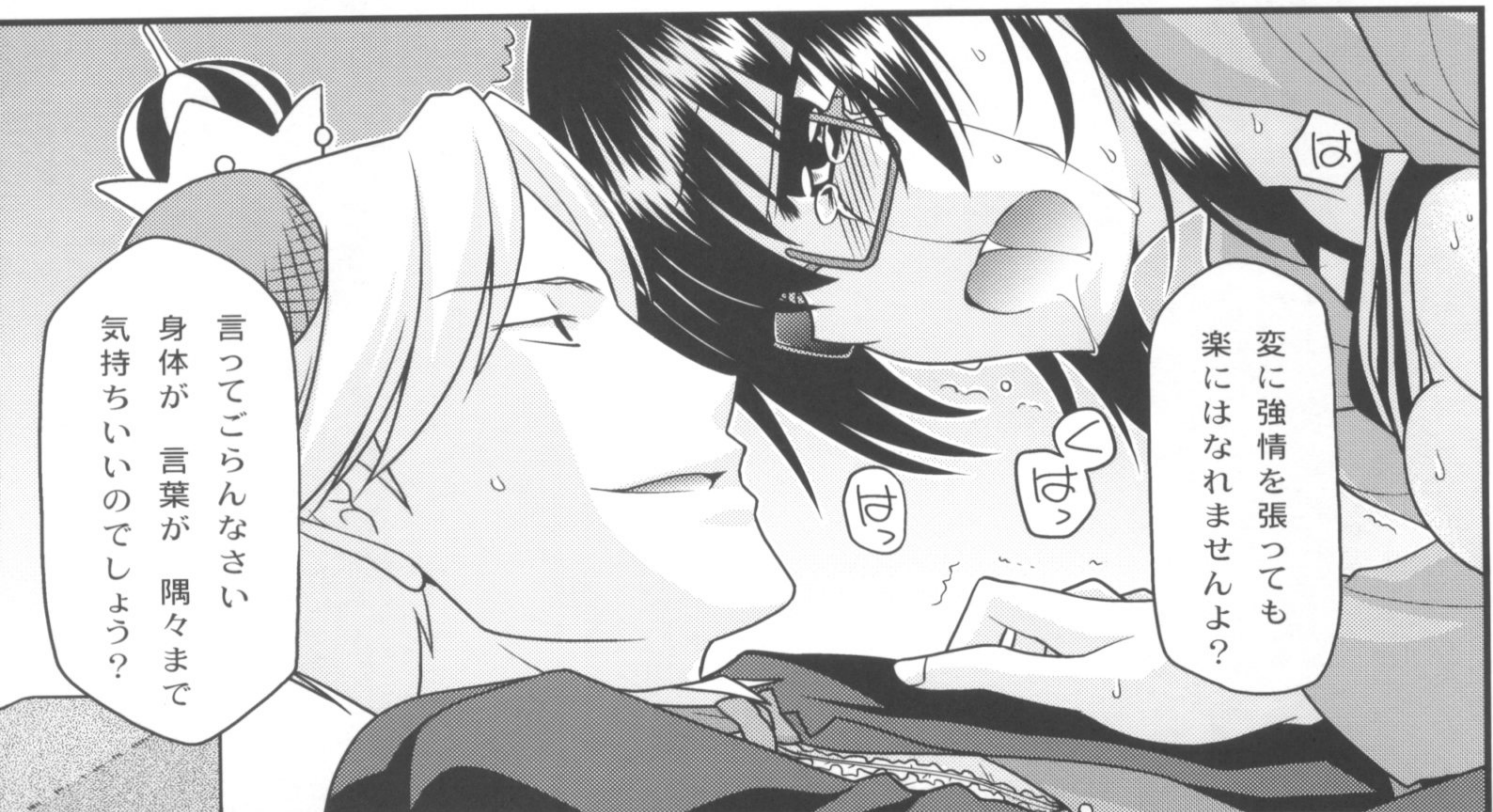
しかし…そろそろ
頭の方も回らなくなってくる
くらいはイったのでは？

もう無意識と反射で
だらしなく腰を振るだけの
メス豚にしか見えませんよ



覚えて…ません
よ…う！

でしようね







私、も

フチ

フチ

フチ

フチ

フチン

フチ

いきますよっ…!

フチ



フチ

フチ

フチ

フチ

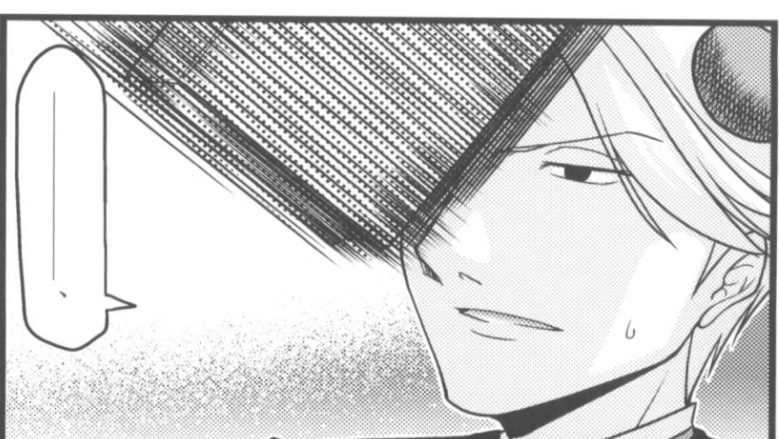


ん？



これで…この女は私の言いなりに…

ふふ…何故か結界が解かれていたり都合が良かったですがそれも天運としましょう…



●無断転載・複製・未成年者への貸出・譲渡・開覧・webへのアップロード禁止
●HPD ■ <http://crimsonangelien.jp/> ● e-mail ■ asagiriikei@hotmail.com
●印刷 ■ サムライズパブリケーション様

From yondemasuyo AZAZEL san
CRIMSON GROUND 2011

